

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 4 部門第 1 区分

【発行日】平成28年1月21日 (2016.1.21)

【公開番号】特開2015-218466(P2015-218466A)

【公開日】平成27年12月7日 (2015.12.7)

【年通号数】公開・登録公報2015-076

【出願番号】特願2014-101796(P2014-101796)

【国際特許分類】

E 0 5 F 15/611 (2015.01)

B 6 0 J 5/04 (2006.01)

B 6 0 J 5/10 (2006.01)

B 6 0 J 5/06 (2006.01)

E 0 5 F 15/632 (2015.01)

【 F I 】

E 0 5 F 15/12

B 6 0 J 5/04 C

B 6 0 J 5/10 K

B 6 0 J 5/06 A

E 0 5 F 15/14

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月2日 (2015.10.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 3 5 】

ここで、P W M 制御によりモータ 2 を制御する場合、モータ 2 が設置される被設置体が共振することにより、ドア開閉装置 1 を開閉動作させる際に生じる音が想定される音量よりも大きくなる場合がある。なお、被設置体とは、収容部としてのモータケース 2 0 1 や、固定手段としてのブラケット B 1、B 2、車両 1 0 0 等を含み、これらの各部またはこれら全体が共振する場合がある。共振は、モータ 2 の P W M 制御における P W M 周波数と、被設置体の剛性や質量によって定まる固有振動数とが近い場合に生じる。

なお、固有振動数は、たとえば以下の式で表される。

$$(\text{固有振動数}) = (\text{モータ 2 の被設置体への支持条件等で決まる係数}) \\ \times (\text{剛性} / \text{質量})$$